

令和6年度

学 生 募 集 要 項

(総合型選抜 (教員養成特別入試))

教 員 養 成 課 程
札幌校, 旭川校, 釧路校

令和5年7月

北海道教育大学

北海道教育大学教育学部教員養成課程の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)

(令和元年6月25日制定)

(令和2年5月21日改正)

(令和4年3月24日改正)

(令和4年6月17日改正)

(求める学生像)

教員養成課程では、子どもたちとのふれあいを大切にする豊かな人間性を育むことを第一として、現代の学校教育現場における様々な課題に対応できる幅広い教養と確かな学力を身に付け、地域社会に積極的に貢献できる教員の養成を目指しています。したがって、次のような人を求めます。

- 1 子どもが好きで、教員(養護教諭を含む。)となる強い意欲をもち、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を有している人
- 2 教育に関する専門性を身に付けるために必要な、基礎的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等を有している人
- 3 学校と地域社会との関わりに関心があり、地域を支える人や地域の文化・自然等に興味をもち、将来教員として地域社会の教育と文化の伝達・創造に貢献しようとする人
- 4 現代的な教育課題に興味・関心があり、教科を超えた総合的・学際的な教育に意欲をもつ人

また、教員養成課程に入学する前までに身に付けておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- 1 高等学校等において履修した教科の基礎的学力
- 2 自らが専攻しようとする教科等に関わる知識・技能、思考力・判断力・表現力等
- 3 上記1及び2を通して、学校と地域社会との関わりや現代的な教育課題への関心を深めるとともに、主体性を持ち、多様な価値観や考えをもつ人々と協働して学ぶ態度

(入学受入の基本方針)

教員養成課程の入学受入は、求める学生像に合致する入学受入者を選抜するため、以下の方法等により実施します。また、入学受入に求める具体的な学習成果(学力の3要素)及び教職に就く意欲については、入試区分ごとに別表1のようになります。

【一般選抜・前期日程】

一般選抜・前期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力、判断力及び表現力を有していることについては、「大学入学共通テスト」及び「個別学力検査等(教科試験(専攻・分野によっては、面接や実技))」の成績
- (2) 学習成果(学力の3要素)等全般については、「調査書」の内容
また、教職に就く意欲等については、「学びの履歴と志望理由書」の内容を加点して評価します。

【一般選抜・後期日程】

一般選抜・後期日程については、以下の成績、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力及び判断力を有していることについては、「大学入学共通テスト」の成績
- (2) 「表現能力(伝達表現能力)」, 目的意識, 入学後の勉学意欲, 専攻に適した資質, 教師としての基本的資質等を有していることについては、「面接」の結果
- (3) 学習成果(学力の3要素)等全般については、「調査書」の内容
なお、教職に就く意欲等については、面接のための資料である「学びの履歴と志望理由書」の内容を参考に評価します。

【学校推薦型選抜(一般)】

学校推薦型選抜(一般)については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

- (1) 教員となる強い意欲, 将来教員として地域の教育・文化に貢献しようとする姿勢及び豊かな人間関係を築くことができ、高いコミュニケーション能力を有していることについては、「面接」の結果
- (2) 一定の学力を備えていることや学習成果(学力の3要素)等全般については、出身学校長の「推薦書」, 「自己推薦書」, 「調査書」等の提出書類の内容
また、大学において専門分野を学ぶための十分な技能及び表現力を有していることについては、専攻又は分野により「実技」を含めて判定します。
なお、高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識を確認するため、「大学入学共通テスト」の受験を課します。

【学校推薦型選抜（地域指定：釧路校）】

学校推薦型選抜（地域指定：釧路校）については、以下の面接の結果、提出書類の内容等により、総合して判定します。

（北海道日高振興局、宗谷総合振興局、オホーツク総合振興局、十勝総合振興局、釧路総合振興局、根室振興局管内の高等学校等の卒業見込みの者が選抜対象）

- (1) へき地・小規模校教育等に高い関心及び強い意欲、将来教員として上記振興局管内に定着する意思並びに豊かな人間関係を築くための高いコミュニケーション能力を有していることについては、「個人面接」及び「集団面接（討論）」の結果
- (2) 一定の学力を備えていることや学習成果（学力の3要素）等全般については、出身学校長の「推薦書」、「自己推薦書」、「調査書」等の提出書類の内容

なお、高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識を確認するため、「大学入学共通テスト」の受験を課します。

【総合型選抜（教員養成特別入試）】

総合型選抜（教員養成特別入試）については、単なる知識量だけではなく、思考力、判断力、表現力、主体性、協働性など、筆記試験だけでは測定できない側面、これまでの活動、学習の成果等も含めて、総合的な能力を以下の検査等により総合して判定します。

- (1) 第一次検査
学習成果（学力の3要素）等全般、教職に就く意欲等については、「調査書」及び「志望理由書」により評価します。
- (2) 第二次検査
教職を目指す上で必要な思考力、判断力、主体性及び協働性については、「講義」を受講し、それに基づく「グループ討論」及び「レポート作成」により評価します。くわえて、教員への興味・関心及び教職への志望意欲について、「面接」により評価します。
- (3) 大学入学共通テスト
高等学校等において履修した教科等の学力及び教育に関する専門性を身に付けるために必要な基礎的知識並びに思考力及び判断力を有していることについては、「大学入学共通テスト」により評価します。
なお、大学において専門分野を学ぶための十分な技能及び表現力を有していることについては、専攻又は分野により第二次検査で「実技」を含めて評価します。

【特別選抜（帰国子女入試）】

外国で学校教育を受け、異なった教育制度、社会、文化等に接した学生を受け入れることは、それ自体が国際化の一環となるとともに、一般学生に対しても多様な文化的刺激を与え、国際感覚を豊かにする機会となります。このような趣旨により、帰国子女に対して「大学入学共通テスト」を免除する特別選抜を行っています。

【特別選抜（社会人入試）】

経験を積んだ社会人が教員を目指したり大学での学問研究を通じて新たな可能性を発見したりするため、「大学入学共通テスト」を免除する特別選抜を行っています。

【特別選抜（私費外国人入試）】

国際化時代の進展とともに、外国人留学生の受入れは、大学にとってますます重要な課題となっています。特にアジア諸国からの留学希望者は、飛躍的に増加しています。こうした要請に応えるため、私費外国人留学生に対して、「大学入学共通テスト」を免除する特別選抜を行っています。

【特別選抜（編入学入試）】

短期大学卒業者、高等専門学校卒業者、大学卒業者及び大学在学者を対象として、編入学試験を実施しています。

附 記

この方針は、令和4年6月17日から施行する。

入学者選抜方法と学力の3要素等に関する対応表

【教員養成課程（札幌校、旭川校、釧路校）】

学力の 3要素	A：知識・技能
	B：思考力・判断力・表現力
	C：主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

○：重点的に評価する項目 ◇：総合的に評価する資料

入試 区分	入学選抜方法	教職に就く 意欲	学力の3要素			備 考
			A	B	C	
一 般 選 抜	前期 日程	大学入学共通テスト		○	○	指定する教科・科目
		個別学力検査		○	○	
		学びの履歴と志望理由書*	○			
		調査書*		◇	◇	◇
		(実技)		○	○	
	(面接（口頭試問含む。))	○	○	○	○	
	(実技に関する活動歴調査書)*		◇			
	後期 日程	大学入学共通テスト		○	○	指定する教科・科目
		面接（口頭試問含む。）	○	○	○	札幌校、旭川校
		面接	○		○	○
学びの履歴と志望理由書*		◇				
調査書*			◇	◇	◇	
総 合 型 選 抜	大学入学共通テスト		○	○	指定する教科・科目	
	グループ討論		○	○	○	
	レポート			○	○	
	面接（口頭試問含む。）	○	○	○	○	
	面接	○		○	○	
	志望理由書*	◇		◇	◇	
	調査書*		◇	◇	◇	
(実技検査)		○	○			
(実技に関する活動歴調査書)*		◇				
学 校 推 薦 型 選 抜	大学入学共通テスト					指定する教科・科目を受験することが要件
	面接（口頭試問含む。）	○	○	○	○	札幌校、旭川校
	面接	○		○	○	釧路校
	推薦書*	◇	◇	◇	◇	
	自己推薦書*	◇		◇	◇	
	調査書*		◇	◇	◇	
	(実技検査)		○	○		
	(集団面接（討論）)			○	○	
(実技に関する活動歴調査書)*		◇				

(注) ※は、提出書類を示す。

() は、特定の分野等が行う選抜方法を示す。

令和6年度 北海道教育大学入学試験日程一覧

種 別		出願受付期間	学力検査日等	合格発表日	入学手続期間	備 考	
学 部	一般選抜	前 期 日 程	令和6年2月25日(日) ～2月27日(火)	令和6年3月8日(金)	令和6年3月9日(土) ～3月15日(金)	追加合格 令和6年3月28日(木)	
		後 期 日 程		令和6年3月12日(火) ～3月13日(水)			令和6年3月22日(金)
	総合型選抜	教員養成特別入試	令和5年9月13日(水) ～9月20日(水)	令和5年10月28日(土) ～10月29日(日)	令和6年2月13日(火)	札幌・旭川・釧路のみ 第1次合格発表 令和5年10月4日(水)	
		自己推薦入試	令和5年10月13日(金) ～10月20日(金)	令和5年11月25日(土) ～11月26日(日)			岩見沢校のみ
	学校推薦型選抜	一 般	令和5年11月1日(水) ～11月8日(水)	令和5年11月25日(土) ～11月26日(日) (地域指定は11月26日)	令和5年12月8日(金)	令和6年2月14日(水) ～2月19日(月)	
		地 域 指 定					釧路校のみ
		帰国子女入試					
	特別選抜	社 会 人 入 試					
		私費外国人入試	令和6年1月22日(月) ～2月2日(金)	令和6年2月25日(日) ～2月27日(火)	令和6年3月8日(金)	令和6年3月9日(土) ～3月15日(金)	

※大学入学共通テスト 令和6年1月13日(土)～1月14日(日)

入学試験及び入学科減免等に関する問い合わせ先

修学校	郵便番号	所 在 地	入 学 試 験 関 係		入 学 料 減 免 等 関 係	
			担 当	電 話 番 号	担 当	電 話 番 号
札幌校	002-8502	札幌市北区あいの里 5条3丁目1番5号	入試課	011-778-0274	学生支援課	011-778-0326
旭川校	070-8621	旭川市北門町9丁目	教育支援グループ	0166-59-1223	教育支援グループ	0166-59-1231
釧路校	085-8580	釧路市城山1丁目15番 55号	教育支援グループ	0154-44-3230	教育支援グループ	0154-44-3236

災害等による選抜方法等の変更について

この学生募集要項発行後、災害発生や治療法が確立していない感染症の拡大等に伴い、やむを得ず、試験日程や選抜方法等を変更する場合があります。

出願受付期間終了後、上記の変更を行う場合、志願者への個別連絡のほか、本学ホームページ「入試情報」(<https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/>)で変更内容をお知らせしますので、最新の情報を確認するようご注意願います。



目 次

1	募集人員	1
2	出願方法等	2
3	入学者選抜の方法及び実施方針・実施内容	6
4	障がいがある等の入学志願者の事前相談等	15
5	試験会場	15
6	選考日程	16
7	入学試験における不正行為について	16
8	最終選考結果の発表	17
9	入学辞退, 一般選抜との併願	17
10	入学手続	17
11	授業料	18
12	入学時における麻しん(はしか)・風しんワクチン接種歴等の確認について	18
13	受験に関する問い合わせ	18
14	入学試験成績等の開示について	19
15	個人情報の取扱いについて	19
別紙1-1	大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	21
別紙1-2	大学入学共通テストの受験教科・科目の取扱いについて	22
別紙2-1	実技検査等の内容(札幌校)	23
別紙2-2	実技検査等の内容(旭川校)	24
	北海道教育大学入学検定料の特別措置に関する規則	25
	「北海道教育大学基金」による奨学金について	26
	高等教育の修学支援制度(入学科・授業料の減免, 給付奨学金)	26
	入学科・授業料の徴収猶予制度	26
	日本学生支援機構奨学金について(貸与奨学金)	27
	試験会場位置図	28
	本学教員養成課程の一般選抜に併願する場合の特別措置について	29

1 募集人員

課程	修学校	受入可能な専攻・分野	募集人員
教 員 養 成 課 程	札 幌 校	学校教育専攻 教育学分野 教育心理学分野	若 干 人
		特別支援教育専攻	
		言語・社会教育専攻 国語教育分野 英語教育分野 社会科教育分野	
		理数教育専攻 算数・数学教育分野 理科教育分野	
		生活創造教育専攻 総合技術教育分野 家庭科教育分野	
		芸術体育教育専攻 図画工作・美術教育分野 音楽教育分野 保健体育教育分野	
		養護教育専攻	
	旭 川 校	教育発達専攻	若干人
		国語教育専攻	若干人
		英語教育専攻	若干人
		社会科教育専攻	若干人
		数学教育専攻	若干人
		理科教育専攻	若干人
		生活・技術教育専攻	若干人
		芸術・保健体育教育専攻	音楽分野
美術分野			若干人
保健体育分野	若干人		
釧路校	地域学校教育実践専攻	若干人	

※各専攻・分野への受入人数には限りがあります。

2 出願方法等

「1 募集人員」に示す課程・修学校の中から一つの修学校に限り出願することができます。

この場合、本学の学校推薦型選抜（一般、地域指定）及び総合型選抜（自己推薦入試）へ出願することはできません。（但し、第一次検査で不合格となった場合を除く。）

注1 本学の一般選抜（前期日程・後期日程）に出願することができますが、その際には出願期日、出願要件等に留意してください。

注2 出願に際して、「1 募集人員」に示す「受入可能な専攻・分野」について、出願書類の入学志願票に修学を希望する専攻・分野を記入してください。（札幌校は最大第5希望まで記入することができます。記入するのは、修学を希望する専攻・分野のみとしてください。旭川校及び釧路校は第1希望のみ記入することができます。）

(1) 出願資格・出願要件

令和6年3月高等学校又は中等教育学校卒業見込みの者〔留学（学校教育法施行規則第93条に該当する者）又は単位制による課程（単位制高等学校教育規程に該当する者）により令和5年度途中で高等学校又は中等教育学校を卒業した者を含みます。〕で、次の各号に該当するものとします。

- 1 教職を志望する強い意欲を持つ者
- 2 令和6年度大学入学共通テストの教科・科目のうち、本学が指定した教科・科目を受験する者
- 3 合格した場合、入学を確約できる者

(2) 出願手続

志願者は、出願に必要な書類及び入学検定料を取り揃え、必ず本学所定の封筒を使用し、出願期間内に到着するように郵送（書留・速達便）又は持参してください。

ア 出願書類等

出願に必要な書類等は、次のとおりです。

出願書類は、ペン又はボールペン（黒又は青。なお、消しゴム等で消せるボールペンは不可）を用い、自筆で記入してください。

なお、訂正する場合は、訂正箇所に二重線を引き、その上部に正しい事項を記入してください。（訂正印は、不要です。）

出 願 書 類	注 意 事 項
1 入 学 志 願 票 〔本学所定用紙〕	1 ①「第1希望」欄 募集人員（1ページ）に示す「受入可能な専攻・分野」の中から、一つを選択して記入してください。 「専攻」欄 希望する専攻名を「必ず」記入してください。 「分野」欄 札幌校の志願者は、希望する分野名（特別支援教育専攻、養護教育専攻を除く。）を記入してください。「旭川校－芸術・保健体育教育専攻」の志願者は、志望する分野名を記入してください。

	<p>2 ②～⑤「第2希望」～「第5希望」欄（札幌校のみ） 第2希望から第5希望がある場合には、2ページの注2をよく読んで上で、上記に従って、希望する専攻・分野を選択して記入してください。 ただし、芸術体育教育専攻音楽教育分野及び保健体育教育分野は、第1～第5希望をとおして、どちらか一方しか記入できません。</p> <p>3 ⑥「高等学校等コード」欄 『令和6年度大学入学共通テスト受験案内』の「H 高等学校等コード表」から、該当するコードを記入してください。</p> <p>4 ⑦「写真貼付」欄 出願前3か月以内に撮影した縦4cm×横3cm、上半身（肩から上）・正面向き・脱帽の写真に、裏面に氏名を記入の上、所定の欄に貼付してください。</p> <p>5 ⑧「連絡先」欄 連絡先は、全ての欄を正確に記入し、変更があった場合は、直ちに連絡してください。 ※ 緊急連絡先は、緊急事態発生時に志願者連絡先以外で電話連絡がとれる連絡先（例えば、「保護者の職場」や「保護者の携帯電話」など）を必ず具体的に記入してください。</p>
<p>2 受 験 票 [本学所定用紙]</p>	<p>写真は、「入学志願票」に貼付したものと同一のものに、裏面に氏名を記入の上、所定の欄に貼付してください。 志望欄の各項目は入学志願票に記載した内容と同一の内容を必ず記入してください。</p>
<p>3 大学入学共通テスト 受験科目確認票 [本学所定用紙]</p>	<p>本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験することを、<u>志願者自身の責任</u>で確認するためのものです。 受験予定のすべての科目について、該当欄に○印を付けてください。 なお、「地理歴史」、「公民」及び「理科②」については、第1解答科目と第2解答科目を分けて記入してください。また、受験に制限を設けている科目がありますので、注意してください。 ※ 別紙1-1「大学入学共通テストの受験を要する教科・科目」（21ページ）参照。</p>
<p>4 入 学 検 定 料 [17,000円]</p>	<p>同封の「払込取扱票」に必要事項を記入し、最寄りのゆうちょ銀行（郵便局）にて「17,000円」を支払い、「郵便振替払込受付証明書（お客さま用）」を「入学志願票」の裏面に貼付してください。</p>
<p>5 調 査 書</p>	<p>在学学校長が作成し、厳封されたものを提出してください。 ※ 作成にあたっては、記載内容に誤りや不足のないよう、正確に記入してください。 ※ 「A標示」を希望します。〔(注) 参照〕 ※ 廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、卒業証明書又は成績通信簿を提出してください。</p>
<p>6 あ て 名 票 [本学所定用紙]</p>	<p>合格通知書等を確実に受け取れる志願者の住所・氏名等をそれぞれ該当する欄に記入してください。 ※ 4枚とも記入してください。</p>
<p>7 受験票等送付用封筒 [本学所定の封筒]</p>	<p>「354円」分の切手を貼付し、第一次検査結果通知書や受験票を確実に受け取れる住所等を記入してください。</p>

8 志望理由書 [本学所定用紙]	教員養成課程を志望する動機、教員養成課程で学びたいこと及び教職への意欲について記入してください。
9 実技に関する活動歴調査書 [本学所定用紙]	札幌校－芸術体育教育専攻－保健体育教育分野又は旭川校－芸術・保健体育教育専攻－保健体育分野を希望する場合は、本学所定の用紙により、活動歴を記入してください。 ※ 活動歴に関する資料は、この所定用紙以外は受け付けません。
10 実技検査選択票 [本学所定用紙]	札幌校－芸術体育教育専攻－保健体育教育分野又は旭川校－芸術・保健体育教育専攻－音楽分野を希望する場合は、本学所定の用紙により、実技検査の科目を選択してください。
11 実技（音楽）の楽譜 [札幌校該当者のみ]	札幌校－芸術体育教育専攻－音楽教育分野を希望する者は、選択した曲の楽譜のコピーを提出してください。 ※ 入学志願票とともに提出してください。 別紙2－1「実技検査等の内容」（23ページ）参照。
12 実技（音楽）の伴奏用楽譜 [旭川校該当者のみ]	旭川校－芸術・保健体育教育専攻－音楽分野を志望する者で、伴奏用楽譜を必要とする場合は、提出してください。 ※ 入学志願票とともに提出してください。 別紙2－2「実技検査等の内容」（24ページ）参照。
13 住民票 [該当者のみ]	日本国籍を有しない者のみ提出してください。 ※ 市区町村長が発行する証明書です。 ※ 在留資格・在留期間が明示されたものに限り。
14 大学入学共通テスト成績請求票 [国公立総合型選抜用]	第一次検査合格者は、「令和6年度大学入学共通テスト受験票」を受領後、「令和6年度大学入学共通テスト成績請求票」のうち「 国公立総合型選抜用 」を、第二次検査の結果通知時に同封する「はり付け台帳」の所定の欄にはり付けて必要事項を記入の上、出願書類の送付先へ 令和5年12月22日（金） までに届くように「簡易書留」等で郵送してください。

(注) 令和6年度大学入学選抜実施要項（令和5年6月2日付け5文科高第369号文部科学省高等教育局通知）により、該当する者について調査書の「学習成績概評」欄に「**Ⓐ**」と標示することを希望します。

イ 出願受付期間

令和5年9月13日（水）～9月20日（水）

持参の場合は、令和5年9月20日（水）まで、郵送の場合は、令和5年9月19日（火）の消印があるものまでを受け付けます。

なお、持参の場合の受付時間は、午前9時から午後5時までです。（土・日・祝日を除きます。）

ウ 出願受付場所

修学校	郵便番号	所在地	担当	電話
札幌校	002-8502	札幌市北区あいの里5条3丁目1番5号	入試課	011-778-0274
旭川校	070-8621	旭川市北門町9丁目	教育支援グループ	0166-59-1223
釧路校	085-8580	釧路市城山1丁目15番55号	教育支援グループ	0154-44-3230

出願書類等は、必ず志望する修学校に提出（郵送又は持参）してください。

エ 注意事項

- ① 出願書類に不備がある場合は、これを受け付けません。
- ② 入学検定料は、次に該当する場合に、全額又はその一部を返還します。
 - ・ 入学検定料を納入し、出願しなかった場合で、入試課入学試験グループ（電話 011-778-0324）に申し出た場合 全額返還
 - ・ 第一次検査において不合格になった場合（詳細は第一次検査結果通知時に文書でお知らせします。） 13,000円返還
- ③ 出願後の入学志願票等の記載事項の変更は、認めません。
ただし、出願後「住所・電話番号」等に変更があった場合は、直ちに「志望校の担当課・グループ」へ連絡してください。
- ④ 出願書類に虚偽の記載が発見された場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ⑤ 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限り、教員養成特別入試の合格及び入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。

(3) 第一次検査結果通知書及び受験票の取扱い

ア 第一次検査結果通知書及び受験票の送付

受験票は第一次検査結果通知書とあわせて、令和5年10月4日（水）に第一次検査合格者へ発送します。

第一次検査結果通知書（第一次検査合格者は受験票を含む）が令和5年10月10日（火）までに到着しなかったときは、「志望校の担当課・グループ」へ電話で問い合わせてください。

イ 試験当日は、「受験票」を必ず持参してください。

ウ 本学の「受験票」は、入学試験成績の開示請求の際、必要となりますので、大切に保管してください。

3 入学者選抜の方法及び実施方針・実施内容

修学校	教員養成課程－札幌校	
募集人員	学校教育専攻	－ 教育学分野 教育心理学分野
	特別支援教育専攻	
	言語・社会教育専攻	－ 国語教育分野 英語教育分野 社会科教育分野
	理数教育専攻	－ 算数・数学教育分野 理科教育分野
	生活創造教育専攻	－ 総合技術教育分野 家庭科教育分野
	芸術体育教育専攻	－ 図画工作・美術教育分野 音楽教育分野 保健体育教育分野
	養護教育専攻	
	若干人	
選抜方法等	<p>大学入学共通テスト及び次の方法による選抜の結果を総合して判定します。</p> <p>◎第一次検査</p> <p>入学志願者が多数の場合、提出書類（調査書及び志望理由書）による第一次検査を実施します。</p> <p>◎第一次検査の結果通知 [令和5年10月4日（水）発送]</p> <p>第一次検査の可否を本人あてに通知します。</p> <p>なお、可否についての電話等による問い合わせには、応じません。</p> <p>◎第二次検査 [令和5年10月28日（土）、29日（日）]</p> <p>① 講義に基づくグループ討論及びレポート</p> <p>② 提出書類の記載内容に基づく面接</p> <p>③ 実技検査（芸術体育教育専攻音楽教育分野又は保健体育教育分野を希望する場合）</p> <p>◎第二次検査の結果の通知 [令和5年12月4日（月）]</p> <p>第二次検査の結果を本人あてに通知します。</p> <p>※「令和6年度大学入学共通テスト受験票」を受領後、「令和6大学入学共通テスト成績請求票」のうち、「国公立総合型選抜用」を第二次検査の結果通知に同封する「はり付け台帳」の所定の欄にはり付けて必要事項を記入の上、出願書類の送付先へ令和5年12月22日（金）までに届くように「簡易書留」等で郵送してください。</p> <p>◎大学入学共通テスト [令和6年1月13日（土）、14日（日）]</p> <p>受験を要する教科・科目は21～22ページ別紙1－1及び1－2を参照してください。</p> <p>◎合格者の発表 [令和6年2月13日（火）]</p>	

提出書類及び各種検査等

専攻・分野	学校教育専攻	特別支援教育専攻	言語・社会教育専攻	理数教育専攻	生活創造教育専攻	芸術体育教育専攻			養護教育専攻
						図画工作・美術教育分野	音楽教育分野	保健体育教育分野	
提出書類	志望理由書	○	○	○	○	○	○	○	○
	調査書	○	○	○	○	○	○	○	○
	活動歴調査書							○	
グループ討論	○	○	○	○	○	○	○	○	○
レポート	○	○	○	○	○	○	○	○	○
面接	○	○	○	○	○	○	○	○	○
実技検査							○	○	
大学入学共通テスト	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※実技検査（「活動歴調査書」を含む）では、希望する専攻・分野で修学する上での基本的技能を測ります。

各種検査の配点

検査項目	配点
グループ討論	450点
レポート	
面接	
大学入学共通テスト	450点
合計	900点

選抜方法等

実施方針及び実施内容

(1) 講義に基づくグループ討論及びレポート

実施方針	実施方法及び評価基準
教職をめざす上で必要な思考力,判断力,表現力,主体性,協働性を検査する。	①大学教員による講義を受講する。講義の内容は、教員養成課程で修学する上で基礎となる内容である。
	②講義の内容に基づき、グループ討論を行う。グループの構成人数は、5名程度である。 《評価基準》討論への取り組みの様子から、教職をめざす上での資質・能力を検査する。
	③講義の内容及びグループ討論の結果をふまえてレポートを作成する。 《評価基準》レポートの記述内容から、講義及びグループ討論をふまえて自らの視点で課題を認識し、取り組みを適切に考察することができるか検査する。

※上記の検査の実施状況を、ビデオカメラで撮影する場合がありますので、予めご了承ください。なお、撮影された映像は、入学者選抜等の業務のために利用します。
撮影された個人情報の取扱いについては、「15 個人情報の取扱いについて」(19ページ)をご覧ください。

選抜方法等

(2) 面接

実施方針	実施方法及び評価基準
教育への興味・関心および教職への志望意欲を検査する。	個人面接（15分）、面接員複数 《評価基準》次の二点の資質・能力を検査する。 ・子どもの成長への興味・関心を持っている。 ・学校教育への強い志望意欲を持っている。

(3) 実技検査

1 実施方針

芸術体育教育専攻音楽教育分野又は保健体育教育分野を希望する場合に実施する。

2 実技検査の実施方法

別紙 2 - 1 を参照。(23ページ)

3 実技検査の内容

専攻名	分野名	実技検査の内容
芸術体育 教育専攻	音楽教育分野	音楽の基礎的な技能を検査する。 別紙 2 - 1 を参照。(23ページ)
	保健体育教育分野	保健体育の基礎的な技能を検査する。 別紙 2 - 1 を参照。(23ページ)

(4) 大学入学共通テスト

1 実施方針

本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験していることにより、高等学校等における基礎的教科・科目についての学修の達成度を測る。

2 実施内容

大学入試センターより提供される令和 6 年度大学入学共通テストの成績について、以下の配点により900点満点に換算し、受験者の得点を2分の1にした得点を与える。(450点満点)

国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	配点合計
200	100	100	200	100	200	900

又は

国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	配点合計
200	100		200	200	200	900

※大学入学共通テストの成績を900点満点に換算し、490点未満のときは、合格の対象となりません。

(5) 受験上の注意

- ① 試験当日は、受験票、筆記用具及び指示されたものを持参して、**後日お知らせする所定の時刻までに集合**してください。
- ② 講義開始後、30分以上遅刻したとき（講義が30分以内に終了した場合は、講義終了時刻を超えたとき）は、講義及び以後の試験科目（グループ討論、レポート）の受験を認めません。
- ③ 面接開始後、30分以上遅刻したときは、受験を認めません。
- ④ 試験に関する具体的な注意事項については、志望校から指示します。

修学校	教員養成課程－旭川校		
募集人員	教育発達専攻	若干人	
	国語教育専攻	若干人	
	英語教育専攻	若干人	
	社会科教育専攻	若干人	
	数学教育専攻	若干人	
	理科教育専攻	若干人	
	生活・技術教育専攻	若干人	
	芸術・保健体育教育専攻	音楽分野	若干人
		美術分野	若干人
保健体育分野		若干人	
選抜方法等	<p>大学入学共通テスト及び次の方法による選抜の結果を総合して判定します。</p> <p>◎第一次検査 入学志願者が多数の場合、提出書類（調査書及び志望理由書）による第一次検査を実施します。</p> <p>◎第一次検査の結果通知 [令和5年10月4日（水）発送] 第一次検査の可否を本人あてに通知します。 なお、可否についての電話等による問い合わせには、応じません。</p> <p>◎第二次検査 [令和5年10月28日（土）、29日（日）] ① 講義に基づくグループ討論及びレポート ② 面接（口頭試問を含む。） ③ 実技検査（必要とする専攻・分野のみ。）</p> <p>◎第二次検査の結果の通知 [令和5年12月4日（月）] 第二次検査の結果を本人あてに通知します。 ※「令和6年度大学入学共通テスト受験票」を受領後、「令和6大学入学共通テスト成績請求票」のうち、「国公立総合型選抜用」を第二次検査の結果通知に同封する「はり付け台帳」の所定の欄にはり付けて必要事項を記入の上、出願書類の送付先へ令和5年12月22日（金）までに届くように「簡易書留」等で郵送してください。</p> <p>◎大学入学共通テスト [令和6年1月13日（土）、14日（日）] 受験を要する教科・科目は21～22ページ別紙1－1及び1－2を参照してください。</p> <p>◎合格者の発表 [令和6年2月13日（火）]</p>		

専攻・分野ごとに表に○を付した選抜内容で実施し、これらにより、総合的に判定します。

提出書類及び各種検査等

専攻・分野	教育発達専攻	国語教育専攻	英語教育専攻	社会科教育専攻	数学教育専攻	理科教育専攻	生活・技術教育専攻	芸術・保健体育教育専攻		
								音楽分野	美術分野	保健体育分野
提出書類	志望理由書	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	調査書	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	活動歴調査書									○
グループ討論	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
レポート	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
面接（口頭試問を含む。）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
実技検査								○	○	
大学入学共通テスト	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

各種検査の配点

検査項目	配点
グループ討論	450点
レポート	
面接（口頭試問を含む。） 実技検査（必要とする専攻・分野のみ。）	
大学入学共通テスト	450点
合計	900点

選抜方法等

実施方針及び実施内容

(1) 講義に基づくグループ討論及びレポート

実施方針	実施方法及び評価基準
教職をめざす上で必要な思考力, 判断力, 表現力, 主体性, 協働性を検査する。	①大学教員による講義を受講する。講義の内容は、教員養成課程で修学する上で基礎となる内容である。
	②講義の内容に基づき、グループ討論を行う。グループの構成人数は、5名程度である。 《評価基準》討論への取り組みから、教職をめざす上での資質・能力を検査する。
	③講義の内容及びグループ討論の結果をふまえてレポートを作成する。 《評価基準》レポートの記述内容から、講義及びグループ討論をふまえて自らの視点で課題を認識し、取り組みを適切に考察することができるか検査する。

※上記の検査の実施状況を、ビデオカメラで撮影する場合がありますので、予めご了承ください。なお、撮影された映像は、入学者選抜等の業務のために利用します。
撮影された個人情報の取扱いについては、「15 個人情報の取扱いについて」（19ページ）をご覧ください。

選抜方法等

(2) 面接

実施方針	実施方法及び評価基準
教育への興味・関心および教職への志望意欲を検査する。	個人面接（15～20分程度） ※口頭試問を含む。 《評価基準》次の三点の資質・能力を検査する。 ・教職への意欲・適性 ・態度（話し方，礼儀等） ・質問内容に即した回答の的確性

口頭試問の内容

専攻名	面接（口頭試問を含む。）の内容	
教育発達専攻	子どもの発達，学習，教育に関する現代的課題についての基礎的な知識及び興味・関心について問う。	
国語教育専攻	国語に関する基礎的な知識及び国語教育に対する興味・関心について問う。	
英語教育専攻	英語に関する基礎的な知識及び英語教育に対する興味・関心について問う。また，口頭により英語コミュニケーション能力を測る。	
社会科教育専攻	社会科（地理・歴史，公民）及び社会的な事象に関する基礎的な知識及び，社会科教育に対する興味・関心について問う。	
数学教育専攻	数学Ⅰ，A，Ⅱ，Bまでの範囲の問題を通して，基本的な知識や技能，表現力について問う。	
理科教育専攻	理科に関する基礎的な知識及び理科教育に対する興味・関心について問う。	
生活・技術教育専攻	技術分野，家庭分野に関する基礎的な知識，経験及び興味・関心について問う。	
芸術・保健体育教育専攻	音楽分野	音楽に関する基礎的な知識及び音楽教育に対する興味・関心について問う。
	美術分野	美術に関する基礎的な知識及び美術教育に対する興味・関心について問う。
	保健体育分野	児童・生徒の健康・体力，部活動や保健体育に関する教育的課題についての基礎的な知識及び興味・関心について問う。

(3) 実技検査

- 1 実施方針
希望する専攻・分野で修学する上での適性を検査する。
- 2 実技検査の実施方法
別紙2-2を参照。(24ページ)

(4) 大学入学共通テスト

1 実施方針

本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験していることにより、高等学校等における基礎的教科・科目についての学修の達成度を測る。

2 実施内容

大学入試センターより提供される令和6年度大学入学共通テストの成績について、以下の配点により900点満点に換算し、受験者の得点を2分の1にした得点を与える。(450点満点)

国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	配点合計
200	100	100	200	100	200	900

又は

国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	配点合計
200	100		200	200	200	900

※大学入学共通テストの成績を900点満点に換算し、450点未満のときは、合格の対象となりません。

(5) 受験上の注意

- ① 試験当日は、受験票、筆記用具及び指示されたものを持参して、**後日お知らせする所定の時刻までに集合**してください。
- ② 講義開始後、30分以上遅刻したとき（講義が30分以内に終了した場合は、講義終了時刻を超えたとき）は、講義及び以後の試験科目（グループ討論、レポート、面接）の受験を認めません。
- ③ 試験に関する具体的な注意事項については、志望校から指示します。

修学校	教員養成課程－釧路校																														
募集人員	地域学校教育実践専攻				若干人																										
選抜方法等	<p>大学入学共通テスト及び次の方法による選抜の結果を総合して判定します。</p> <p>◎第一次検査 志願者が多数の場合、提出書類（調査書及び志望理由書）による第一次検査を実施します。</p> <p>◎第一次検査の結果通知 [令和5年10月4日（水）発送] 第一次検査の可否を本人あてに通知します。 なお、可否についての電話等による問い合わせには、応じません。</p> <p>◎第二次検査 [令和5年10月28日（土）] ① 講義に基づくグループ討論及びレポート ② 提出書類の記載内容に基づく面接</p> <p>◎第二次検査の結果の通知 [令和5年12月4日（月）] 第二次検査の結果を本人あてに通知します。 ※「令和6年度大学入学共通テスト受験票」を受領後、「令和6大学入学共通テスト成績請求票」のうち、「国公立総合型選抜用」を第二次検査の結果通知に同封する「はり付け台帳」の所定の欄にはり付けて必要事項を記入の上、出願書類の送付先へ令和5年12月22日（金）までに届くように「簡易書留」等で郵送してください。</p> <p>◎大学入学共通テスト [令和6年1月13日（土）、14日（日）] 受験を要する教科・科目は21～22ページ別紙1－1及び1－2を参照してください。</p> <p>◎合格者の発表 [令和6年2月13日（火）]</p> <p>提出書類及び各種検査等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">専攻</th> <th colspan="2">提出書類</th> <th rowspan="2">グループ討論</th> <th rowspan="2">レポート</th> <th rowspan="2">面接</th> <th rowspan="2">大学入学共通テスト</th> </tr> <tr> <th>志望理由書</th> <th>調査書</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域学校教育実践</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>各種検査の配点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>検査項目</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グループ討論</td> <td rowspan="3">450点</td> </tr> <tr> <td>レポート</td> </tr> <tr> <td>面接</td> </tr> <tr> <td>大学入学共通テスト</td> <td>450点</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>900点</td> </tr> </tbody> </table>					専攻	提出書類		グループ討論	レポート	面接	大学入学共通テスト	志望理由書	調査書	地域学校教育実践	○	○	○	○	○	○	検査項目	配点	グループ討論	450点	レポート	面接	大学入学共通テスト	450点	合計	900点
専攻	提出書類		グループ討論	レポート	面接		大学入学共通テスト																								
	志望理由書	調査書																													
地域学校教育実践	○	○	○	○	○	○																									
検査項目	配点																														
グループ討論	450点																														
レポート																															
面接																															
大学入学共通テスト	450点																														
合計	900点																														

実施方針及び実施内容

(1) 講義に基づくグループ討論及びレポート

実施方針	実施方法及び評価基準
教職をめざす上で必要な思考力,判断力,表現力,主体性,協働性を検査する。	①大学教員による講義を受講する。講義の内容は,教員養成課程で修学する上で基礎となる内容である。
	②講義の内容に基づき,グループ討論を行う。グループの構成人数は,5名程度である。 《評価基準》討論への取り組みから,教職をめざす上での資質・能力を検査する。
	③講義の内容及びグループ討論の結果をふまえてレポートを作成する。 《評価基準》レポートの記述内容から,講義及びグループ討論をふまえて自らの視点で課題を認識し,取り組みを適切に考察することができるか検査する。

※上記の検査の実施状況を,ビデオカメラで撮影する場合がありますので,予めご了承ください。なお,撮影された映像は,入学者選抜等の業務のために利用します。

撮影された個人情報の取扱いについては,「15 個人情報の取扱いについて」(19ページ)をご覧ください。

(2) 面接

実施方針	実施方法及び評価基準
教育への興味・関心および教職への志望意欲を検査する。	個人面接(20分),面接員複数 《評価基準》次の三点の資質・能力を検査する。 ・子どもの成長への興味・関心を持っている。 ・教職への強い志望意欲を持っている。 ・学校と地域社会との関わりに興味・関心を持っている。

選抜方法等

(3) 大学入学共通テスト

大学入試センターより提供される令和6年度大学入学共通テストの成績について,以下の配点により900点満点に換算し,受験者の得点を分類し,それぞれに段階点を与える。(450点満点)

国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	配点合計
200	100	100	200	100	200	900

又は

国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	配点合計
200	100		200	200	200	900

※大学入学共通テストの成績を900点満点に換算し,450点未満のときは,合格の対象となりません。

(4) 受験上の注意

- ① 試験当日は,受験票,筆記用具及び指示されたものを持参して,後日お知らせする所定の時刻までに集合してください。
- ② 試験開始後,30分以上遅刻したとき(講義が30分以内に終了した場合は,講義終了時刻を超えたとき)は,講義及び以後の試験科目(グループ討論,レポート,面接)の受験を認めません。
- ③ 試験に関する具体的な注意事項については,志望校から指示します。

4 障がいがある等の入学志願者の事前相談等

障がいがある等の理由により、受験上及び修学上に不安を感じる、あるいは配慮を必要とする志願者に対して、事前相談を実施いたしますので、令和5年8月23日（水）（ただし、「代筆解答」希望者は、令和5年8月9日（水））までに「志望校の担当課・グループ」へお申し出ください。

また、事前相談の結果、さらに詳細な相談が必要となった場合には、原則として以下のイのように対応いたします。

ア 事前相談

電話等で相談を承ります。その際、医師の診断書等を提出していただく場合があります。

イ 詳細な相談

本学において、本学職員と、志願者又はその立場を代弁し得る出身高等学校関係者等との間で、面談等を実施いたします。

なお、事前相談、詳細な相談は、適切な受験環境を整えるため、あるいは、入学後の修学環境を充実させるためのものであり、合否判定には一切影響いたしません。

障がいがある等の入学志願者数・入学者数（全選抜合計）

入学年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
志願者数	7名	2名	3名
障がい区分	視覚障害 肢体不自由者 その他	視覚障害 その他	肢体不自由者 聴覚障害
入学者数	2名	1名	2名
障がい区分	肢体不自由者 その他	視覚障害	肢体不自由者 聴覚障害

受験における特別な配慮（例）

- ・車いすの持込、利用の許可
- ・出願時提出書類のPC入力許可
- ・別室の設定
- ・拡大問題冊子の配付
- ・試験時間の延長
- ・筆記補助具の持込、利用許可
- ・トイレに近い試験室を設定
- ・書見台、ルーペ等の持込許可

5 試験会場

- (1) 志望校の試験会場で受験してください。
- (2) 受験する試験会場は、「試験会場位置図」（28ページ）を参照してください。

6 選考日程

10月28日（土）及び10月29日（日）《釧路校は10月28日（土）のみ》

修学校	専攻・分野	日	程
札幌校	学校教育専攻	10月28日（土） 講義及びグループ討論， レポート作成 9：00～17：00	10月29日（日） 面接，実技検査 9：00～17：00
	特別支援教育専攻		
	言語・社会教育専攻		
	理数教育専攻		
	生活創造教育専攻		
	芸術体育教育専攻		
	養護教育専攻		
旭川校	教育発達専攻	10月28日（土） 講義及びグループ討論， レポート作成，面接，実 技検査 9：00～17：00	10月29日（日） 面接，実技検査 9：00～17：00
	国語教育専攻		
	英語教育専攻		
	社会科教育専攻		
	数学教育専攻		
	理科教育専攻		
	生活・技術教育専攻		
	芸術・保健体育教育専攻		
釧路校	地域学校教育実践専攻	10月28日（土） 講義及びグループ討論，レポート作成，面接 9：00～17：00	

※都合により，試験時間等を変更することがあります。

7 入学試験における不正行為について

本学のすべての入学試験において，以下の不正行為が確認されましたら，警察に被害届を提出する場合があります。

- ・受験票等に本人以外の写真を貼ることや解答用紙等に本人以外の氏名・受験番号を記入すること。
- ・カンニング（試験時間中，試験に関係するメモやコピー及び書籍類などを机上等に置いたり見たりすること，他の受験者の答案等を見ることや答えを教わるなど）
- ・他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ・配付された問題冊子を，その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ・解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ・試験開始前，問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ・試験時間中，試験監督から指示された物以外の所持品を出したり触っていること。
- ・試験終了時，試験監督から解答をやめるよう指示されたが，筆記用具を持っていたり解答を続けること。
- ・その他，入学試験の業務を妨げる行為を行うこと。

これら不正行為を行った受験生については，試験時間中に確認された場合はその時点から受験が取り止めとなり，当該入学試験の成績は無効となります。

また，試験終了後に確認された場合は選考の対象となりません。

8 最終選考結果の発表

令和6年2月13日（火） 午前9時

合格者には、文書により通知するとともに、合格者の受験番号を本学のホームページに掲載します。

※ 合格通知書の氏名について、コンピュータで表記できない文字は、文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されることがあります。これは入力処理の誤りではありませんので、ご承知おきください。

北海道教育大学ホームページアドレス <https://www.hokkyodai.ac.jp/>

※ 本学のホームページが表示されましたら、ブラウザの更新ボタンを押してからご覧ください。合否についての電話等による問い合わせには応じません。

9 入学辞退，一般選抜との併願

(1) 入学辞退について

教員養成特別入試合格者は、原則として、入学辞退を認めません。

(2) 一般選抜との併願について

- ① 教員養成特別入試に出願した者は、教員養成特別入試で不合格となった場合に備えて、別途国公立大学・学部の一般選抜に出願することができます。
- ② 教員養成特別入試の出願のみでは、本学の一般選抜は受験できません。別途一般選抜への出願が必要となりますので注意してください。
- ③ 教員養成特別入試に出願した者が、併せて本学の一般選抜に出願している場合で、教員養成特別入試に不合格となった場合であっても、他の一般選抜の出願者と同様に取り扱います。

10 入学手続

入学手続の詳細（提出書類及び納入金の納入方法等）については、合格通知時に別途お知らせします。

(1) 入学手続期間

令和6年2月14日（水）～2月19日（月）※必着

入学料等を支払い、必要書類を「書留・速達」便により、入学手続期間内に必ず到着するよう、送付してください。

※ 持参の場合の受付時間は、午前9時から午後5時までです。（土・日・祝日を除きます。）

(2) 提出書類

合格通知時に指示した書類

(3) 納入金

入学料 282,000円

(注) 1 上記の金額は、現行の金額であり、入学時に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。

- 2 入学料は、入学手続き期間内に納入してください。
- 3 納入した入学料は、返還しません。
- 4 入学料については、減免及び徴収猶予の制度があります。詳細は、合格者あてに別途通知します。

11 授業料

授業料 535,800円（年額）

- (注) 1 上記の金額は、現行の金額であり、入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。
- 2 授業料については、減免及び徴収猶予の制度があります。詳細は、合格者あてに別途通知します。

12 入学時における麻しん（はしか）・風しんワクチン接種歴等の確認について

合格となった場合、入学手続き時に、麻しん（はしか）・風しんのり患歴にかかわらず、過去に麻しん及び風しんのワクチンを、それぞれ2回以上接種していることを証明する書類の提出をお願いしています。

- (1) 2回のワクチン接種には、下記のような方法があります。
 - ・MRワクチン2回
 - ・MRワクチン1回、麻しんワクチン1回、風しんワクチン1回
 - ・麻しんワクチン2回、風しんワクチン2回
- ※MRワクチンとは、麻しん風しん混合ワクチンです。

- (2) 接種を証明する書類には、下記のようなものがあります。
 - ・ワクチン接種の年月日が記録された母子健康手帳のコピー
 - ・市町村又は医療機関が発行したワクチン接種証明書のコピー
 - ・明細にワクチン接種が記された医療機関の領収書等のコピー

上記に該当する書類の提出ができない場合などの手続きの詳細については、合格者に送付する入学手続き案内にてお知らせします。

13 受験に関する問い合わせ

受験に関する問い合わせは、必ず志願者本人が行ってください。（目次の前ページを参照してください。）

14 入学試験成績等の開示について

受験者本人の請求に基づき、次の要領により開示します。

開示請求は、直接担当課・グループの窓口で請求する方法と、郵送により請求する方法があります。

(1) 開示請求の手続き等

ア 窓口で請求する方法

受験者本人が、「個人成績開示請求書」に所要事項を記入し、本学の「受験票」のコピーとともに提出してください。

- ・請求期間 令和6年4月8日（月）から5月17日（金）まで（土・日・祝日を除きます。）
- ・開示方法 請求受理後、担当課・グループの窓口で開示します。

イ 郵送により請求する方法

受験票送付時に同封した「個人成績開示請求書」に所要事項を記入の上、本学「受験票」のコピー及び返信用封筒（定型封筒長形3号に住所・氏名等を記入、返信用切手を貼付）を郵送してください。

なお、詳細については、受験票送付時にお知らせします。

- ・請求期間 令和6年3月18日（月）から5月17日（金）まで
- ・開示方法 令和6年4月8日（月）から5月17日（金）までの間に、書面により「簡易書留」で返送します。

(2) 開示内容

- ア. 本学が利用した大学入学共通テストの教科・科目の総得点等
- イ. 合格ランク
- ウ. 総合評価

(3) 開示請求先 志望校の担当課・グループ

志望校	郵便番号	所在地	担当	電話
札幌校	002-8502	札幌市北区あいの里5条3丁目1番5号	入試課	011-778-0274
旭川校	070-8621	旭川市北門町9丁目	教育支援グループ	0166-59-1223
釧路校	085-8580	釧路市城山1丁目15番55号	教育支援グループ	0154-44-3230

15 個人情報の取扱いについて

(1) 本学は、「個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「個人情報保護に関する基本方針」及び「国立大学法人北海道教育大学個人情報等取扱規則」を定め、個人情報の保護に取り組んでいます。関係規則等につきましては、本学のホームページをご覧ください。

(2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格者発表、③入学手続き、④入学者選抜方法等に関する調査・研究業務、⑤これらに付随する業務を行うために利用します。

なお、④に関し、調査・研究結果の発表を行う場合、個人が特定できないように処理します。

- (3) 入学者の個人情報は、入学後の①教務関係業務（学籍管理，修学指導等），②学生支援関係業務（健康管理，奨学金申請等），③授業料等に関する業務を行うために利用します。
- (4) 入学者の個人情報のうち，氏名，住所に限って，本学関係団体である①北海道教育大学札幌校後援会・同窓会，②北海道教育大学旭川校後援会・同窓会，③北海道教育大学釧路校後援会・同窓会からの連絡を行うために利用する場合があります。
- (5) 上記(2)，(3)及び(4)の業務を行うに当たっては，業務の全部又は一部を本学から外部の事業者へ委託することがあります。委託先に対しては，委託した業務を遂行するために必要となる限度で，お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を提供します。

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

学部 課程		大学入学共通テストの利用教科・科目名		
教科		科目名等		
教 育 成 課 部	教 員 養 成 課 程	〔6教科7科目又は8科目〕		
		国語	「国語」①	
		地歴	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」から①	
		公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理, 政治・経済」から①	
		数学	「数I・数A」①	
			「数II・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から①	
		理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から②又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①	
		外国語	「英語（リスニングを含む）」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①	
		又は		
		〔5教科7科目又は8科目〕		
		国語	「国語」①	
		地歴	「世界史B」, 「日本史B」, 「地理B」	から①
		公民	「現代社会」, 「倫理」, 「政治・経済」, 「倫理, 政治・経済」	
		数学	「数I・数A」①	
「数II・数B」, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」から①				
理科	「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」から②及び「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から①（ただし、「物理基礎」と「物理」などのように、同一名称を付した科目の選択は認めません）又は「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」から②			
外国語	「英語（リスニングを含む）」, 「ドイツ語」, 「フランス語」, 「中国語」, 「韓国語」から①			

※ 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目については、次ページの「大学入学共通テストの受験教科・科目の取扱いについて」に留意してください。

大学入学共通テストの受験教科・科目の取扱いについて

本学では、理科 2 科目は、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」のうちの 2 科目を意味し、基礎を付した理科の科目は、2 科目で 1 科目として取り扱います。

〈教科・科目の取扱い〉

1 「地理歴史」、「公民」及び「理科」について

「地理歴史」、「公民」及び「理科」から計 3 科目の成績を採用します。なお、「地理歴史」及び「公民」から計 2 科目を受験する場合は、必ず「地理歴史」から 1 科目、「公民」から 1 科目を受験してください。

i 「地理歴史」、「公民」及び「理科」で計 3 科目を受験した場合

「地理歴史」、「公民」それぞれ 1 科目及び「理科」1 科目の計 3 科目又は「地理歴史」、「公民」いずれか 1 科目及び「理科」2 科目の計 3 科目を受験した場合は、「地理歴史」において本学が指定していない科目（「世界史 A」、「日本史 A」、「地理 A」）を受験した場合、第二次検査の結果に関わらず、選抜の対象となりませんので、十分に留意してください。

ii 「地理歴史」、「公民」それぞれ 1 科目及び「理科」2 科目を受験した場合

「地理歴史」又は「公民」の第 1 解答科目及び「理科」の基礎を付した科目又は第 1 解答科目のうちから高得点の 1 科目を採用し、次に、残りの科目のうちから高得点の 1 科目の成績を採用します。

なお、「地理歴史」において、本学が指定していない科目（世界史 A、日本史 A、地理 A）を第 1 解答科目として受験した場合、第二次検査の結果に関わらず、選抜の対象となりませんので、十分に留意してください。

2 数学の「簿記・会計」及び「情報関係基礎」について

この科目を選択することができる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（高等学校又は中等教育学校において専門教育を主とする学科等における専門教育に関するこれらの科目を履修した者）に限ります。なお、科目を選択できる要件に該当しない者が同科目を受験した場合は、出願資格はありません。

3 外国語について

・「英語」を受験する場合、リーディングとリスニングの双方を課します。「英語」はリーディング 100 点 + リスニング 100 点の合計 200 点です。（リスニング免除者は、リーディング 100 点を 2 倍し、200 点に換算します。

・「英語」以外の外国語科目は、筆記試験 200 点満点とします。

実技検査等の内容（札幌校）

1 芸術体育教育専攻－音楽教育分野

	検	査	科	目
1 歌唱（全員）	以下の小学校歌唱共通教材の中から、1曲（検査時に示された曲）を無伴奏で歌唱すること。いずれも <u>2番まで</u> 歌唱すること。なお、暗譜の必要はない。			
	「ふじ山」……………（文部省唱歌）：ハ長調			
	「まきばの朝」……………（文部省唱歌）：ハ長調			
	「こいのぼり」……………（文部省唱歌）：ヘ長調			
	「冬げしき」……………（文部省唱歌）：ヘ長調			
	「おぼろ月夜」……………（文部省唱歌）：ハ長調			
	「われは海の子」……………（文部省唱歌）：ニ長調			
2 ピアノ（全員）				
(1) 楽曲演奏（注1）	下記の3曲の中から、任意の1曲を演奏すること。なお、暗譜の必要はない。			
	J. S. バッハ シンフォニア 第6番BWV792			
	J. S. バッハ シンフォニア 第12番BWV798			
	J. S. バッハ シンフォニア 第15番BWV801			
(2) 音階	長調、短調（和声的短音階、旋律的短音階）の音階を演奏すること。 調及び音階の種類は、当日指定する。 演奏は、片手でも構わない。			
	(注1) 選択した曲の楽譜のコピーを、入学志願票とともに提出すること。			
	(※上靴を持参すること)			

2 芸術体育教育専攻－保健体育教育分野

以下の2領域からそれぞれ1種目（計2種目）を課す。

	領 域	種 目	実 施 法
1	器械運動	①マット運動 ②鉄棒	左記①又は②より1種目を選択
2	陸上競技	ハードル走	全受験生必須

※ 全ての種目を体育館で実施する。運動ができる服装と体育館用シューズを準備すること。

実技検査等の内容（旭川校）

1 芸術・保健体育教育専攻－音楽分野

検 査 科 目
<p>1 ソルフエージュ（全員） 新曲視唱（下の出題例程度の与えられた旋律の視唱） 《譜例》</p> 
<p>2 楽曲演奏 ピアノ，声楽，管楽器のうち，<u>いずれか一つ</u>を選んで演奏すること。 なお，暗譜の必要はない。</p> <p>○ピアノ 任意に選択した楽曲1曲（ソナタ，ソナチネ等は任意の一（ひと）楽章）を演奏すること。</p> <p>○声楽（注1） 日本歌曲の中から任意の1曲，イタリア歌曲又はドイツ歌曲の中から任意の1曲を選択し，合計2曲を演奏すること。なお，楽曲の調性は自由とする。</p> <p>「日本歌曲」 荒城の月 …………… 滝 廉太郎（2番まで） 早春賦 …………… 中田 章（2番まで） 浜辺の歌 …………… 成田 為三（2番まで） さびしいカシの木（「愛する歌」より）…………… 木下 牧子</p> <p>「イタリア歌曲」 Intorno all' idol mio …………… Cesti Lasciar d' amarti …………… Gasparini Caro mio ben …………… Giordani</p> <p>「ドイツ歌曲」 Ich liebe dich …………… Beethoven Heidenröslein …………… Schubert</p> <p>○管楽器（注2） 任意に選択した楽曲1曲（楽章が分かれている場合は，任意の一（ひと）楽章）を伴奏なしで演奏すること。</p> <p>（注1）声楽については，選択した曲の伴奏用楽譜を入学志願票とともに提出すること。 （注2）管楽器は，次の範囲とする。 フルート，オーボエ，クラリネット，サクソフォーン，ファゴット，ホルン，トランペット，トロンボーン，ユーフォニアム，テューバ （ただし，オーケストラや吹奏楽で使用されている管楽器であれば，上記指定楽器以外の楽器も受験の際の代替楽器として認める。）</p> <p>（※：上靴を持参のこと。）</p>

2 芸術・保健体育教育専攻－美術分野

実技検査は，鉛筆による素描（1時間で行う。）モチーフは静物。
 用紙の大きさは，B 4（364mm×257mm）。
 ※鉛筆デッサン用具一式を持参すること。

北海道教育大学入学検定料の特別措置に関する規則

制 定 令和2年3月31日
令和元年規則第40号

(趣旨)

第1条 この規則は、災害により被災した者の経済的負担を軽減し、進学機会を確保するため、北海道教育大学（以下「本学」という。）の学部、大学院又は養護教諭特別別科の入学者選抜試験（研究生、科目等履修生又は聴講生に係るものを除く。）の検定料（以下「入学検定料」という。）に対する特別措置を定める。

(特別措置)

第2条 次の各号のいずれかに該当する入学志願者であつて学長の許可を受けた者に対しては、納入された入学検定料の全額（ただし、第6号に掲げる者については、学長が別に定める額）を返還する。

- (1) 東日本大震災により自ら又は生計維持者（以下「入学志願者等」という。）の自宅家屋が全壊（流失を含む。）、大規模半壊又は半壊した者
- (2) 東日本大震災により生計維持者が死亡し、又は行方不明となっている者
- (3) 東日本大震災における福島第一原子力発電所の事故により、同事故発生時における入学志願者等の居住地が、帰還困難区域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者
- (4) 次条の提出期限の日から過去3年以内に発生した次に掲げる災害により、入学志願者等の自宅家屋が全壊（流失を含む。）、大規模半壊又は半壊した者
 - ア 入学志願者等の居住地に災害救助法（昭和22年法律第118号）の適用された災害
 - イ 激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律（昭和37年法律第150号）に基づき激甚災害に指定された災害
- (5) 生計維持者が、前号の災害により死亡し、又は行方不明となっている者
- (6) 学長が特に指定した者

(申請手続)

第3条 前条の許可の申請は、許可を受けようとする入学志願者が、次の各号に掲げる書類又は写し（ただし、前条第6号に該当する者に係る書類については、別に定める。）を添えて、別に大学が定める提出期限の日までに、入学検定料返還許可申請書（別記様式）を学長に提出することにより行うものとする。

- (1) 前条第1号又は第4号に該当する場合 災証明書
- (2) 前条第2号又は第5号に該当する場合 生計維持者の死亡又は行方不明を証明する書類
- (3) 前条第3号に該当する場合 被災証明書

(許可の取消し)

第4条 前条により提出された書面に虚偽の記載があり、又は重要な事実の記載が欠けていることが判明したときは、学長は、第2条の許可を取り消す。

2 前項により許可を取り消された場合は、返還された入学検定料を改めて納付しなければならない。

(雑則)

第5条 この規則に定めるもののほか、入学検定料に対する特別措置に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、令和2年3月31日から施行する。

なお、本学では上記の規則に基づき、被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るために、「東日本大震災」、「令和元年8月大雨」、「令和元年台風第15号」、「令和元年台風第19号」及び「令和2年7月大雨」など、災害救助法等が適用されている地域において被災した入学志願者に、入学検定料返還の特別措置を行っています。詳細は次のURLの【入試に関するお知らせ】に掲載していますので、ご確認いただき、該当する方は申請してください。

URL: <https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/>

「北海道教育大学基金」による奨学金について

本学は、次代を担う子どもたちを教育する優れた教員を養成する「教員養成課程」、国際的視野をもって地域を活性化できる人材を養成する「国際地域学科」及び芸術・スポーツ文化を多面的に追求し、地域活性化に貢献できる人材を養成する「芸術・スポーツ文化学科」の一つの課程と二つの学科を設置しています。人材の養成には、教育体制や教育環境の整備の他に、安心して自ら勉学に励み優れた資質・能力を身につけようとする者に対する財政的な支援策が求められています。

「北海道教育大学基金」は、企業、同窓会、地域の方々、本学教職員などからの寄附金により設立され、その原資及び果実を寄附者の方々の意向に基づき、成績優秀な学生や経済的事由により修学困難な学生に対して奨学金として給付等しています。

詳細は、入学後にお知らせします。

高等教育の修学支援制度（入学料・授業料の減免、給付奨学金）

令和2年4月から国の新しい修学支援制度がはじまり、入学料・授業料の減免（免除または減額）と給付奨学金（原則返還が不要な奨学金）の2つの支援をあわせて受ける制度となります。

この支援制度は、世帯の収入などの要件とともに、高校や大学の成績だけでなく、明確な進路意識と強い学びの意欲、学修状況等をしっかりと確認した上で学生に対して支援するものです。

※世帯の収入などの要件により、区分に応じて以下のとおり入学料と授業料の免除または減額と、自宅、自宅外通学の状況により、奨学金が給付されます。

【単位：円】

	入学料減免額	授業料減免額		給付奨学金給付額（月額）	
		（半期分）	（年 額）	自宅生	自宅外生
第Ⅰ区分 （満額の支援）	282,000	267,900	535,800	29,200 (33,300)	66,700
第Ⅱ区分 （2/3の支援）	188,000	178,600	357,200	19,500 (22,200)	44,500
第Ⅲ区分 （1/3の支援）	94,000	89,300	178,600	9,800 (11,100)	22,300

※給付奨学金について、生活保護世帯（受けている扶助の種類を問いません。）で自宅から通学する人及び児童養護施設等から通学する人等は、上表のカッコ内の金額となります。

※第Ⅰ区分：申請者と生計維持者の市町村民税所得割が非課税であること

第Ⅱ区分：申請者と生計維持者の支給額算定基準額の合計が100円以上25,600円未満であること

第Ⅲ区分：申請者と生計維持者の支給額算定基準額の合計が25,600円以上51,300円未満であること

※ふるさと納税、住宅ローン控除等の税額控除等の適用を受けている場合、各区分に該当しない場合があります。

入学料・授業料の徴収猶予制度

経済的理由により、入学料・授業料の納入が困難な場合、徴収猶予する制度があります。

日本学生支援機構奨学金について（貸与奨学金）

本学では、日本学生支援機構奨学生募集について、各キャンパスで周知しています。

◇ 奨学金の種類と募集時期等（2023年度採用者）

奨学金の種類	採用の種類	募集時期	貸与月額	
			自宅	自宅外
第一種奨学金 【無利子貸与】	定期採用	4月		
	緊急採用	随時	2万円・3万円 4万5千円から選択	2万円・3万円・4万円 5万1千円から選択
第二種奨学金 【有利子貸与】	定期採用	4月	2万円～12万円から1万円単位で選択	
	緊急採用	随時		
併用貸与	第一種奨学金申込みの学力基準を満たしており、経済的理由があれば、第一種奨学金と第二種奨学金の両方の貸与を受けることができます。			
入学時特別増額貸与	第1学年入学者又は編入学者で条件を満たす者に対して、希望により貸与月額の初回振込時に10～50万円（10万単位）の金額から選択して増額貸与を受けることができます。			

【定期採用】

4月頃に本学の各キャンパスにおいて申込を受け付けています。

【緊急採用・応急採用】

家計の急変（主たる家計支持者の失職、破産、事故、病気もしくは死亡等。又は火災、風水害等の災害等）によって奨学金を緊急に必要とする者に対して、随時募集を行っています。

◇ 本学の奨学生数

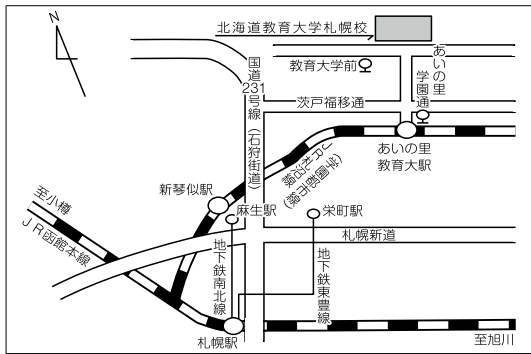
令和5年3月1日現在

校名	学年・種別	1年		2年		3年		4年		計	
		第一種	第二種	第一種	第二種	第一種	第二種	第一種	第二種	第一種	第二種
札幌校	学生数	287人		280人		276人		300人		1,143人	
	奨学生数	53人	28人	48人	40人	57人	41人	67人	46人	225人	155人
	%	28.2%		31.4%		35.5%		37.7%		33.2%	
旭川校	学生数	279人		282人		274人		304人		1,139人	
	奨学生数	71人	49人	63人	68人	76人	51人	61人	48人	271人	216人
	%	43.0%		46.5%		46.4%		35.9%		42.8%	
釧路校	学生数	186人		192人		184人		196人		758人	
	奨学生数	53人	44人	53人	49人	56人	42人	61人	51人	223人	186人
	%	52.2%		53.1%		53.3%		57.1%		54.0%	
函館校	学生数	293人		294人		280人		318人		1,185人	
	奨学生数	81人	63人	79人	52人	89人	76人	95人	59人	344人	250人
	%	49.1%		44.6%		58.9%		48.4%		50.1%	
岩見沢校	学生数	189人		186人		186人		200人		761人	
	奨学生数	35人	44人	38人	39人	33人	38人	45人	30人	151人	151人
	%	41.8%		41.4%		38.2%		37.5%		39.7%	
計	学生数	1,234人		1,234人		1,200人		1,318人		4,986人	
	奨学生数	293人	228人	281人	248人	311人	248人	329人	234人	1,214人	958人
	%	42.2%		42.9%		46.6%		42.7%		43.6%	

（学生数は令和4年10月1日現在）

試験会場位置図

札幌校



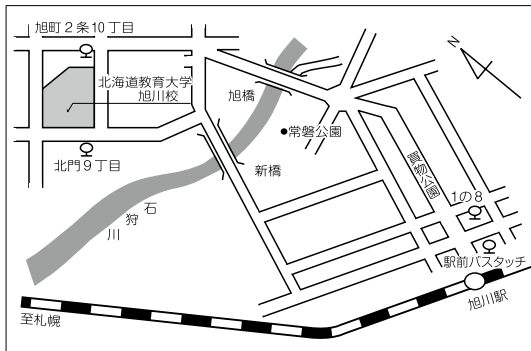
名称 北海道教育大学札幌校

所在地 札幌市北区あいの里5条3丁目1番5号

交通案内

- JR「学園都市線」の「あいの里教育大駅」から徒歩約20分(約1.4km)
札幌駅→あいの里教育大駅 約30分
- 地下鉄-バス
地下鉄南北線の「麻生駅」から中央バス「麻②あいの里教育大線」で約32分、「あいの里4条5丁目」又は「教育大学前」下車、徒歩2分
地下鉄東豊線の「栄町駅」から中央バス「栄③栄町・教育大線」で約27分、「教育大学前」下車、徒歩2分

旭川校



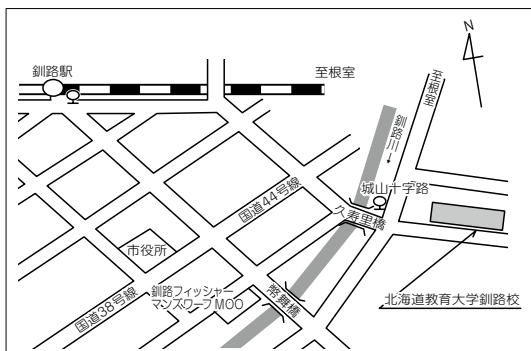
名称 北海道教育大学旭川校

所在地 旭川市北門町9丁目

交通案内

- 「JR旭川駅(駅前バスタッチのりば④)」から旭川電気軌道バス(⑤旭町・春光線)で15分、「旭町2条10丁目」下車、徒歩5分
- 「1条通8丁目(1の8のりば④)」から旭川電気軌道バス(④旭町線)で15分、「旭町2条10丁目」下車、徒歩5分
- 「1条通8丁目(1の8のりば④)」から旭川電気軌道バス(④新橋・北門線)で15分、「北門9丁目」下車、徒歩5分

釧路校



名称 北海道教育大学釧路校

所在地 釧路市城山1丁目15番55号

交通案内

- JR「釧路駅」からくしろバス(③武佐線, ③別保線)で10分、「城山十字路」下車、徒歩4分

※ 運行時刻等は、各自でお調べください。

本学教員養成課程（札幌校, 旭川校, 釧路校）の一般選抜（前期日程, 後期日程）に併願する場合の特別措置について

17ページ「9 入学辞退, 一般選抜との併願」(2)に記載した一般選抜との併願について, 本学教員養成課程（札幌校, 旭川校, 釧路校）の一般選抜（前期日程, 後期日程）に出願する場合に限り, 以下のとおり取り扱います。

教員養成特別入試に合格し, 入学を許可された（入学手続きを完了した）者が, 本学教員養成課程の一般選抜（前期日程, 後期日程）に出願していた場合, 入学後, 一般選抜（前期日程, 後期日程）出願に係る入学検定料を全額返還します。

なお, 返還には, 合格者（入学者）本人からの申請が必要となります。詳細については, 合格通知書に同封予定の文書を参照してください。